

令和2年第12回定例教育委員会会議議事録

会議室601・602
令和2年11月18日(水)
15時30分～16時00分

出席委員

教 育 長	計 田 春 樹
教育長職務代理者	今 村 保 恵
委 員	長谷川 武 司
委 員	高 橋 正 明
委 員	田 原 知 江

事 務 局

部 長	木 村 敏 男
教育振興課総務企画係長	三 信 裕 司
学校給食課長	沖 克 哉
学校教育課長	山垣内 理 恵
生涯学習課長	岡 本 克 則
スポーツ振興課長	紙 田 敬 久
文化課長	花 本 秀 之
書記 教育振興課主査	大 村 寿 行
書記 教育振興課主事	樋 尻 実 優

議

題

三教委議第52号 これからの三原市の文化財の保存と活用に関する答申について（公開）

三教委報第19号 県費負担教職員の任免及び懲戒その他の進退に係る内申の承認について（非公開）

計田教育長 令和2年第12回定例教育委員会会議を始める。

本日の議事録署名委員は、今村委員と田原委員にお願いする。

それでは、令和2年第11回定例教育委員会会議の議事録の朗読を簡潔にお願いする。

書記（令和2年第11回定例教育委員会会議の議事録を簡潔に朗読）

計田教育長 議事録を承認してよろしいか。

（一同承認）

計田教育長 議事録の承認については、以上である。

計田教育長 それでは、議事に入る。本日の議案・報告事項のうち、「三教委報第19号」は人事案件であり、公開になじまないため、非公開として審議したいと思う。審議の順については、次第に沿って審議したいと思うが、よろしいか。

（一同承認）

計田教育長 それでは、そのように取り扱う。それでは、「三教委議第52号」について事務局から説明願いたい。

花本文化課長 7ページ三教委議第52号「これからの三原市の文化財の保存と活用に関する答申について」は、令和2年第6回定例教育委員会会議において諮問を議決したこれからの三原市の文化財の保存と活用について、三原市文化財保護審議会の審議の結果、別紙のとおり答申を受けたものである。8ページは、文化財保護審議会会長から答申として出されたもので、9ページ以降、答申の内容について記載されているものである。

計田教育長 説明を受けた。何か質問や意見はあるか。

長谷川委員 答申を読んで、改めて非常に重要でかつ壮大な取組みであると認識している。今後の課題が13ページに示されているが、地域計画の策定、あるいは協議会の設置・運営に向けて、何をどうしていくかについて想像がつきにくい、とにかく一步一步進めていかなければならないと思っている。大変な作業になるかと思うが、この地域計画の策定について、どのくらいの時間をかけて策定していくのか、計画があれば教えていただきたい。

花本文化課長 事業の手順については、本日の保護審議会からの答申を受け、来年度当初からの予算要求を上げ、3年間の目標で作り上げるように考えている。3年間というのは、市内にあるいろいろな文化財の調査も含むし、ワークショップなどで市民の声を吸い上げるような事業もやっていきたいと思っている。そのため、少し時間をかけて、慎重に作っていきたくて考えている。

高橋委員 12ページの(3)で、多様な観点からの文化財が挙げられているが、こういった貴重な文化財であるので、今後様々な取組みによって、より充実したものとなるようお願いしたい。

花本文化課長 審議会会長から、こちらの7項目を重視して良い計画を作るという話もいただいたので、今後それに向けてしっかりと準備していきたい。

計田教育長 その他、質問や意見はあるか。

(なし)

計田教育長 以上で本件の審議を終わり，採決に移る。「三教委議第52号」について，原案どおり可決することに異議はないか。

(異議なし)

計田教育長 全員賛成と認める。よって「三教委議第52号」は原案どおり可決された。それでは，ここから非公開にて審議する。傍聴者の方は退席をお願いします。

(非公開案件審議後)

計田教育長 以上で第12回定例教育委員会会議を終了する。

16時00分 教育委員会会議終了
傍聴者1名

上記のとおり会議の顛末を記載し，その旨相違ないことを証するため，ここに署名する。

署名_____

署名_____